

【振り漢字】の成果【読みテスト】その1 (P.12)

実施日：令和5年12月

対象者：小学3年生男児

テスト方法：上級生（中3）の漢字ドリルを読めるか確かめた。

評価方法：全部読めれば○にした。読めなかった箇所など詳細は備考欄に記載した。

使用ドリル：株式会社 秀学社「单元別漢字3【輝】」（問題文にルビが振られている箇所はカッコ書きした。）

	問 題	正誤	備 考
1	新たな知識（ちしき）を得る。	○	
2	気持ちよく客を迎える。	○	
3	村人が祝宴に集まる。	×	祝宴が分からず、「しゆく」と「うたげ」と答えた。
4	兄弟だけで暮らす。	○	
5	芝居が上手な役者だ。	○	
6	長い沈黙が続（つづ）く。	○	
7	衝動的に走り出す。	○	
8	琴の上品な音色。	×	琴を知らず、「音色」から推測して「琴」を「鈴？」と答えた。
9	未練（みれん）を断ち切る。	○	
10	話し合いが円滑に進む。	×	円滑を「えんこつ？」と答えた。
11	家族に遠慮する。	○	
12	友人の文章を褒める。	○	
13	店の利益を計算する。	○	
14	深謀をめぐらす。	×	深謀が分からず、「ふかい」と「分かんない」と答えた。
15	車が狭い道を通る。	○	
16	商品に注文が殺到する。	○	
17	人々が不安（ふあん）に陥る。	○	
18	部員の意見を尊重する。	×	尊重が読めず、「そんじゅう？」と答えた。但し、後日「尊重するって言葉の意味分かる？」と口にして聞くと、「その人の言うことを聞く。使い方は『その人の意思を尊重する』みたいに使う。」と答えたので、意味は理解していた模様。
19	呉越同舟（どうしゅう）の状況（じょうきょう）だ。	×	呉越が全く分からず、「あやまるみたいな」と「こえる」と答えた。
20	困難に立ち向かう。	○	
21	調査（ちょうさ）は五里霧中だ。	○	
22	文章表現（ひょうげん）に優れた作家。	○	
23	温厚（おんこう）篤実な先生。	×	篤実が分からず、「きょうじつ？」と答えた。「驚く」を想起したのではないかと思慮する。
24	臥（が）薪嘗胆（しょうたん）の末（すえ）、成功（せいこう）する。	○	薪は本ページの30番で「まき」と読むことは出来るが、「臥薪」が同じ字を使っていることには気が付いていない。「新」が付くことから勘で読んだら読み方は当たった感じである。
25	懇切丁寧（ていねい）な説明（せつめい）。	○	
26	琴線にふれる話を聞く。	×	琴線が全く分からず、「さとせん？」と答えた。
27	調べる範囲（はんい）を狭める。	○	
28	道路が急に陥没する。	×	陥没が分からず、「分からないけど、（没は）没収。」と答えた。（本ページの17番の「陥る」は読めた。）
29	霧が深くなる。	○	
30	森で薪を集める。	×	薪を「まき」と読んだ。「まき」とも読むが、この单元では「たきぎ」読みしているので不正解とした。

【振り漢字】の成果【読みテスト】その2 (P.40)

実施日：令和5年12月

対象者：小学3年生男児

テスト方法：上級生（中3）の漢字ドリルを読めるか確かめた。

評価方法：全部読めれば○にした。読めなかった箇所など詳細は備考欄に記載した。

使用ドリル：株式会社 秀学社「単元別漢字3【輝】」（問題文にルビが振られている箇所はカッコ書きした。）

	問 題	正誤	備 考
1	店で本を購入する。	○	
2	選手（せんしゅ）が契約を交（か）わす。	○	
3	保険（ほけん）の約款を読む。	×	約款が全く分からず。
4	事実を確認する。	○	
5	容疑者を追いかける。	○	
6	不正（ふせい）の隠蔽が見つかる。	○	
7	事件（じけん）を捜査する。	○	
8	車の通行を妨げる。	○	
9	犯人の足どりを追う。	○	
10	引退（いんたい）を示唆する。	×	示唆が全く分からず、「しめす」と「しゅん」と答えた。
11	重要（じゅうよう）な証拠が見つかる。	○	
12	店の信用（しんよう）を失墜させる。	×	失墜が分からず、「しつぼう？」と答えた。
13	家計の節約（せつやく）に努める。	○	
14	名誉（めいよ）毀損のおそれがある。	○	
15	国に損害を与（あた）える。	○	
16	賠償の責任（せきにん）がある。	×	賠償が分からず、「だいしょう？」と答えた。
17	集団（しゅうだん）で訴訟を起こす。	○	
18	将来（しょうらい）は法曹界を目指す。	○	「法曹」という言葉は読み方も意味も知らなかったが、「法律の法、重曹の曹やからほうそうかい？」と読み方は当てられた。
19	国会の重鎮に会う。	×	重鎮が全く分からず、「じゅう」と「しずまる」と答えた。
20	恩赦により釈放（しゃくほう）される。	○	
21	地方裁判所に行く。	○	
22	処分（しょぶん）を執行する。	○	
23	調理師（ちょうりし）の免許を取る。	○	
24	警察官（かん）に話を聞く。	○	
25	休日の外出を許可する。	○	
26	会社の定款を作成（さくせい）する。	○	「定款」は知らなかったが、本ページの3番で「約款」があったので、そこから考えて、「ていかん？」と読み方を推測出来た。
27	船の進路を妨害する。	○	
28	飛行機（ひこうき）が墜落する。	○	「飛行機の墜落」は意味も分かっているので読めるが、本ページ12番の「失墜」は、言葉として知らないこともあり読めない。
29	世界平和を訴える。	○	
30	鎮痛剤（ざい）を服用する。	△	最初は「分からない。ちんせいざい、しずまる、いたい。」と答えたが、本ドリル使用者の姉との「頭が痛いことを何と言う？」「頭痛」「では？」との問答後、「ちんつう？」「ちんつうざい？」と答えた。

【振り漢字】の成果【読みテスト】その3 (P.44)

実施日：令和5年12月

対象者：小学3年生男児

テスト方法：上級生（中3）の漢字ドリルを読めるか確かめた。

評価方法：全部読めれば○にした。読めなかった箇所など詳細は備考欄に記載した。

使用ドリル：株式会社 秀学社「单元別漢字3【輝】」（問題文にルビが振られている箇所はカッコ書きした。）

	問 題	正誤	備 考
1	息子を溺愛する。	○	
2	町に白い雪が降る。	○	
3	籠に入れて育てる。	○	
4	新聞をひもで結わえる。	×	結わえるが分からず、「つたわえる？」と答えた。
5	公園の売店に寄る。	○	
6	勇猛果敢（かかん）に攻（せ）める。	○	
7	危険な場所を避（さ）ける。	○	
8	高い塀に囲（かこ）まれた家。	○	
9	海辺（うみべ）の景色（けしき）を眺める。	○	
10	部屋の隅に立つ。	○	
11	大切な言葉を届ける。	○	
12	部屋中に声が響く。	○	
13	寒さで頬が赤くなる。	○	
14	唇をかみしめる。	○	
15	人を蔑むような眼。	×	蔑むが分からず、「むしばむ？」「しげむ？」と答えた。
16	落とした財布が見つかる。	○	
17	人の気配を感じる。	○	
18	思い出が駆（か）け巡る。	○	
19	大きな川が二国を隔てる。	×	隔てるが分からず、「全く分からない」と答えた。
20	病気のせいで痩せる。	○	
21	凶作に人々が苦しむ。	○	
22	祭事用の香炉を用意する。	○	
23	炊事の手伝いをする。	×	炊事が分からず、「こうじ？」と答えた。
24	毎日勉強で忙しい。	○	
25	薄墨色の山々を見る。	×	正確な読み方は出来なかったが、字の意味は把握している模様。 「うすいすみ？」「うすすみ？」と答えた。
26	溺れる人を助ける。	○	
27	小さな部屋に籠もる。	×	籠もるが分からず、「たてこもる？」と答えた。
28	自分自身を軽蔑する。	×	軽蔑が分からず、「けい」と「しげむ？」と答えた。
29	ガスの火で米を炊く。	○	
30	墨汁が手につく。	○	